電線加工機用V形切断皮むき刃 タングステンインサート 508

Model No. 508



SPECIFICATIONS

モデル番号	508
用途	切断およびストリッピングマシン
カスタマイズ対応	ワイヤーや図面に応じて可能
材質	タングステン

508はタングステン製のV形切断・皮むき刃で、ケーブルハーネス生産の電線切断皮むき機に使用する。刃物ホルダーに一対で装着し、ケーブルを挟んで絶縁被覆にVノッチを入れ、引き抜きストロークへ移る。

刃先はタングステンで、胴体を研削して角を出すのではなく、Vの先端にインサートチップとして埋め込む。耐摩耗材を被覆と接する部分だけに配置し、刃を研いでも切れ角を一定に保つ。V形状は両側から同時に切るため、丸電源コードや平形ケーブルに導体を潰さず、きれいな肩を作る。

508切断皮むき機、および楕円固定穴を持つ平形刃を受け入れる同等のホルダーに適合する。写真には胴幅の異なる2種類（細幅と広幅）を示す。刃は注文時に電線仕様または図面仕様に合わせて製作し、V先端が摩耗したら一対で交換する。

主な特長

1. 刃先はタングステン。V先端にインサートし、耐摩耗材を切断する位置に置く。

2. 形状はV刃。ケーブルの両側から切って、絶縁被覆に直角の肩を作る。

3. 刃先状態は鋭利、耐摩耗、非粘着。軟化したPVCが刃面に付着しにくい。

4. 取付は楕円長穴。ホルダー内で刃の深さと位置を調整できる。

5. 胴幅は細幅と広幅の2種類。製品写真のとおり。

6. 特注製作。刃形状は客先の電線仕様または図面仕様に合わせる。

技術仕様

項目	仕様
型式	508
種類	切断・皮むき機用刃

項目	仕様
形状	V刃
材質	タングステン
刃先	タングステンインサートチップ（写真）
胴幅	細幅・広幅の2種類（写真）
取付	楕円長穴（写真）
特注	電線仕様または図面仕様による
用途	産業用ケーブルハーネスの切断・皮むき

用途

— 508切断皮むき機：丸電源コードの絶縁ノッチングと引き抜き。

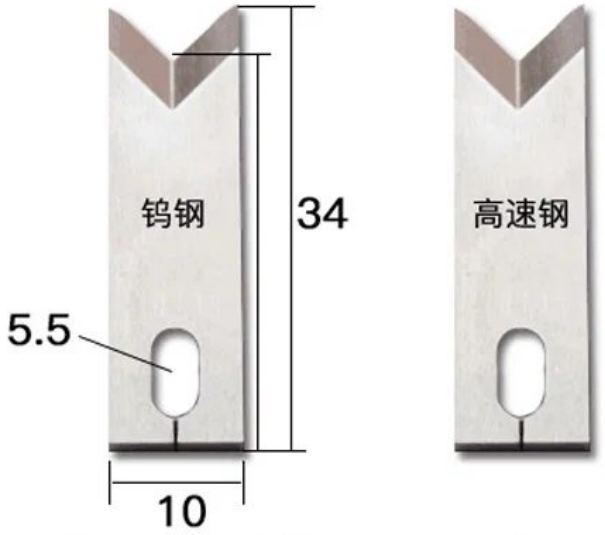
— 平形・リボンケーブルの皮むき：V形状が両端を切り、導体を潰さない。

— PVC絶縁の可撓線を流すハーネスライン：非粘着の刃面が交換間の付着を減らす。

— 楕円穴刃物ホルダーを持つ機械での、摩耗したV刃の一対交換。

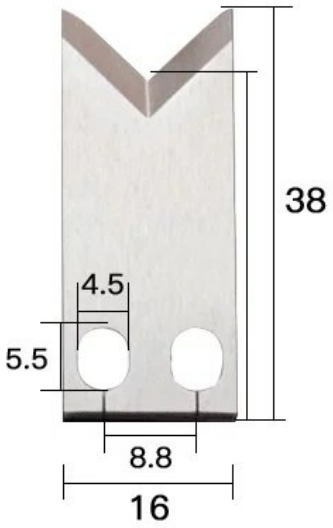
— 標準幅を外れるケーブル向けの、図面による特注刃の供給。

Figure 1: 220 computer cutting machine blade



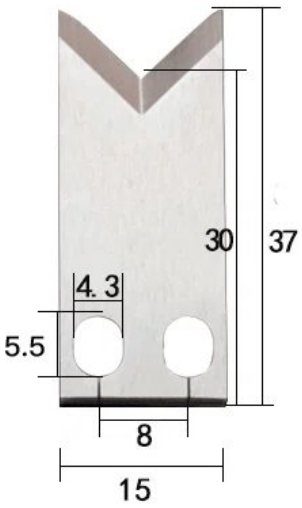
Length 34MM* width 10MM* thickness 2.5MM

Figure 2: 508 computer cutting machine blade



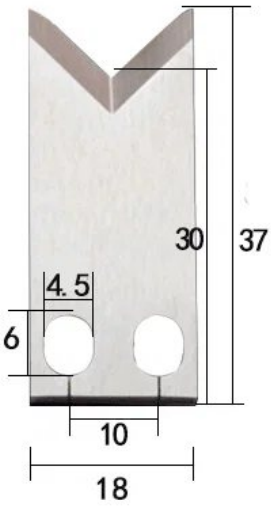
Length 34MM* width 16MM* thickness 3MM

Figure 3: computer cutting machine blade



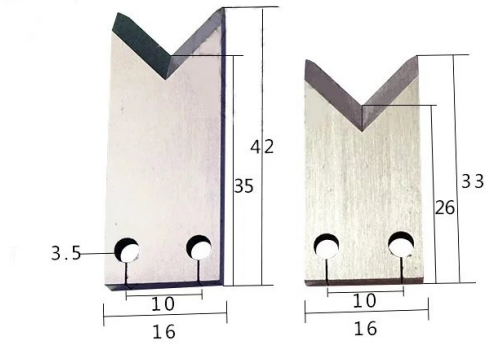
Length 37MM* width 15MM* thickness 2.5MM

Figure 4: computer cutting machine blade



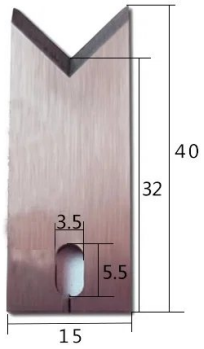
Length 37MM* width 18MM* thickness 2.5MM

Figure 5: computer cutting machine blade



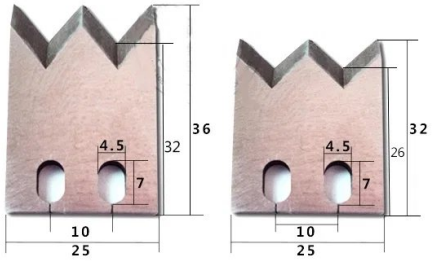
Long knife: Length 42MM* width 16MM* thickness 3MM
Short knife: Length 33MM* width 16MM* thickness 3MM

Figure 6: computer cutting machine blade



Length 40MM* width 15MM* thickness 2MM

Figure 7: computer cutting machine blade



Long knife: Length 36MM* width25MM* thickness 3MM
Short knife: Length 32MM* width 25MM* thickness 3MM